

安倍政権に真正面から対決 日本共産党の躍進で暴走政治にストップを



日本共産党
大塚みつよし

憲法9条と平和を壊し、消費税増税で暮らしも壊す。国民の声を踏みにじる安倍自公政権が、世論に追い詰められての解散・総選挙となりました。
あなたの一票で、暴走政治にストップをかけるチャンスです。
憲法をいかに国民が大切にされる日本へ日本共産党が伸びれば、かならず日本の政治は良くなります。暮らしと平和をまもる確かな力、日本共産党を躍進させてください。

提案1

税金は負担能力に応じて
消費増税10%増税はキツパリ中止を
富裕層と大企業に成分の負担を。税金のムラを正し、大企業の内部留保の一部を賃金・下請け単価に活用して、経済と財政を立て直します。

提案2

集団的自衛権の行使容認は撤回
憲法9条をいかに平和の外交へ転換を
「集団的自衛権」で、日本が攻撃されなくても、アメリカと一緒に「海外で戦争できる国」へ変え、若者を戦場に送る訳にはいきません。日出生台での米軍演習中止・沖縄の新基地建設中止を。

提案3

年金・雇用の充実で安心して暮らせる日本へ
安定した雇用と社会保障の充実を
「一生涯派遣」「残業代タダ」なんてとんでもありません。雇用は正社員が当たり前に、ブラック企業を規制し、中小企業支援で最低賃金時給千円以上を「最低保障年金」実現、子ども医療費助成は国の制度に、介護・医療・教育予算の抜本的拡充を。原発の再稼働ストップ

提案4

「原発ゼロ」・再生エネルギー普及を
九州はすでに3年間原発ゼロです。危険で高コストな原発でなく、再生エネルギーの普及と低コストな社会への転換を。
伊方・玄海・川内など全ての原発の再稼働ストップ、福島支援に全力を。
米価暴落の緊急対策を
TPP交渉撤退、食料と地域経済を守ります

提案5

農業だけでなく、医療・雇用なども大ダメージとなるTPP参加交渉はただちに撤退し、かありませぬ。食糧主権にもついていた貿易ルールづくりと価格保障・所得補償で農林水産業の再生と後継者育成を進め、地域の発展につなげます。

日本共産党を伸ばせば政治は動きます

- ブラック企業の規制
参院選で議席が増え、議案提案権を得た力で「ブラック企業規制法案」を提出。その結果、厚労省が立ち入り調査や企業名の公表に踏み出しました。
- 秘密保護法の廃止へ
12月10日に施行がせまった秘密保護法。日本共産党は「廃止法案」を提出し、国民と力を合わせて民主主義を守るため頑張ります。

比例代表は
日本共産党と
おしゃべりください

●ビジョンの詳細はホームページ
日本共産党 <http://www.jcp.or.jp/>

大塚みつよし略歴 ・1955年 豊後大野市生まれ 大阪工業大学卒
・大分民主商工会勤務、旧挾間町議5期

突破力!

民主党公認 衆議院議員候補 (大分県第3区)



民主党公認
浦野ひでき

浦野英樹・重点政策

売上や給料が変わらないのに、社会保険料や税金は増え、物価も上がるばかり。地方に暮らす国民が景気回復を実感できる訳がありません。
「生活者起点」の政治の実現へ、中小企業・勤労者・子育て世代のリアルな相談に対応してきた私、浦野英樹は挑戦します!

雇用拡大・賃金上昇

企業の雇用意欲を促進し、実質賃金を増やす
雇用を拡大し、勤労者の所得を増やしてゆくためには、企業とりわけ中小企業がもっと人を雇いたい、給料を増やしたいという環境をつくる必要があります。材材に対する支出への負担軽減策・助成を拡大し、企業の雇用意欲を促進する施策を推進します。
パート労働者へ雇用保険の対象者を拡大し、雇用のセーフティネットを充実させることも、障がい者の体験就労を促進し、全ての働く国民、働きたい国民が充実した職業生活を送れる政策を推進します。

ワークライフバランス・子育て支援

子育て世代の負担減と多様な子育てを応援
子ども手当が児童手当へと縮小され、子育て世代への給付が少なくなったにもかかわらず、所得税の年少者扶養控除廃止はそのまま、子育て世代の実質的負担が増え、まま放置されている現状を緊急に改めます。
育児休業について、期間の拡大に加え、複数回の取得や短期・短時間の就労をより可能にする等、働き方に応じ柔軟に利用できる育児休業制度へと充実を目指します。公的保育サービスの拡大に加え、認可外保育サービスも安心して利用できる仕組みを整備し、保育サービスの違いによる負担の格差を正しに取り組みます。

年金・社会保障改革

ライフスタイルに中立な年金・社会保障制度の確立
現行の公的年金・健康保険制度は、失業者やパート・派遣社員など、不安定な生活を送っている国民ほど、負担が多く給付も少ないのが現実。どのような働き方をして、どのような組織に属していても、公平な形で保険料を負担し、公平に給付が受けられるライフスタイルに中立な制度への転換を目指します。
将来の受給開始年齢、受給金額が明確となる公的年金を目指し、年金の専門家の視点から議論を推進し、信頼できる公的年金制度改革を進めます。

浦野ひできプロフィール
昭和44年3月31日生まれ。中津南高校、東京理科大学法学部卒業。社会保険労務士・行政書士。三鷹市議会議員(三鷹市)を経て平成23年大分にUターン。わかりやすく「年金・社会保障」を伝える活動を展開中。

比例代表は
民主党へ
連絡先 〒874-0922 別府市船小路4-6 TEL(代)0977-24-6001 FAX0977-24-5955

景気回復、この道しかない。

突然の解散総選挙となりました。お忙しい年末をお騒がせすることをまづもってお詫び申し上げます。

二年前、私たちは「日本を取り戻す」とお約束して政権に復帰し、この二年間、全力を尽くしてまいりました。アベノミクスは着実に成果を挙げており、「デフレ脱却」の確かな手がかりをつかんだと思います。

一方で、この春には消費税を予定通り上げさせていただきましたが、予想以上にその反動減が大きく、回復に時間がかかっています。

そこで、二回目の増税を今から2年4カ月後に延期し、その間、「景気回復」に全力を尽くすことといたしました。2回目の増税の際には日常生活用品への「軽減税率」の導入も決めたところです。この判断を是非ともご信任いただきたいと思います。

再び「決められない政治」に後戻りしてはなりません。私たちは、不転換の決意で必ず「経済再生」と「地方創生」を成し遂げてまいります。

皆様の力強いご支持、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

岩屋 毅

「日本を取り戻す」戦いは、これからこそが正念場です。

岩屋たけしの10策

- 消費増税再増税を1年半延期し、再増税の際には軽減税率を導入します。
- 女性の活躍の機会を増やし、人口減少に歯止めをかけます。
- 高齢者の暮らしを支える基礎年金受給額の増額を目指します。
- 災害からの復旧、復興を着実に進めます。
- 再生可能エネルギー接続問題を解決し、エネルギーの安定供給を実現します。
- 国の守りを固め、アジア太平洋地域全体の平和と繁栄を目指します。
- 観光立国をさらに推し進めます。
- 農林水産物の海外輸出を促進します。
- 東九州自動車道、中津・日田高規格道路を急ぎます。
- 法人税を段階的に引き下げ、企業の国内立地を進めます。

決める政治へ。

岩屋たけしプロフィール
昭和32年8月24日別府市生まれ。現在57歳。早稲田大学政治経済学部を卒業後、衆議院議員の秘書を経て大分県議会議員初当選(29歳)。平成2年に衆議院議員選挙に初当選し現在6期目。自民党副幹事長、自民党大分県連会長、防衛庁長官政務官、外務副大臣、自民党安全保障調査会長などを務めた。現在は自民党政治制度改革実行本部部長を務める。趣味は健康管理もかねた自転車、地元でも東京でも毎朝のサイクリングは欠かせない。

やり遂げます。

経済再生、地方創生。

一人ひとりを強く、豊かに。
自民党
www.jimn.jp



いわや
岩屋たけし
大分3区自民党公認